#### 水道事業会計

- 1 令和元年度 熱海市水道事業決算のあらまし
  - (1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

令和元年度の水道事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給水に必要な施設の改築更新等に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち水道料金については、当初予算の算定にあたり給水栓数 19,240 栓、有収水量 9,142,000 ㎡、水道料金 1,700,809,000 円を計上しましたが、決算では 19,159 栓、9,136,288 ㎡、1,698,295,363 円となり、前年度比 25,527,770 円の減収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は前年度比 24,875,151 円減収の 1,709,957,036 円となりました。営業外収益については、長期前受金戻入等の増収により、前年度比 1,088,638 円増収の 118,372,804 円となりました。なお、特別利益は前年度から皆減し計上しなかったため、収益的収入の決算額は、前年度比 24,010,851 円減収の 1,828,329,840 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ受水費、修繕費等が減額したものの、人件費、減価償却費等の増額に伴い、前年度比 20,687,211 円増額の 1,565,426,493 円となりました。営業外費用は、前年度比 1,855,957 円減額の 64,360,264 円となりました。これに、特別損失 12,244,746 円を含めた収益的支出の決算額は、前年度比 30,795,589 円増額の 1,642,031,503 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支については、営業利益 144,530,543 円(対前年度比 24.0%減)、経 常利益 198,543,083 円(対前年度比 17.7%減)となり、令和元年度は特別利益の計上がなかったため 特別損失を差し引いた当年度純利益は 186,298,337 円(対前年度比 22.7%減)となりました。

次に、資本的収入については、出資金が 21,760,000 円となり前年度に比べ 240,000 円減収となったが、企業債が 150,000,000 円増収の 500,000,000 円となったため、資本的収入の決算額は、前年度比 162,528,120 円増収の 571,077,891 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費については、水の安定供給を図るため、老朽化に伴う送配水管の布設及び布設替工事 30 件(配管延長 10,729.90m)、原水浄水設備工事 3 件、その他機械装置工事 6 件等を実施し、合計は 889,525,860 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 259,761,419 円増額の 1,065,953,488 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、消費税及び地方消費税資本的収支 調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補てんしました。

以上が本年度の決算概要であるが、今後は、新型コロナウイルス感染症の影響により、水道料金の減収が予想され、更には電気料金等の経常費用や工事資材の高騰、給水人口の減少や使用者の節水志向による有収水量の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、水の安定供給のために送配水管の布設替や老朽施設の改築更新等必要な施設の改修を行っていくものです。

### (2) 収入と支出の執行状況(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

	収		入			支	₹	出	
科	目	予算額	決算額	執行率	科	目	予算額	決算額	執行率
水 道	料 金	1,839,266	1,844,202	100.3%	人	件 費	122,030	103,879	85.1%
受託工	事収益	1,175	1,264	107.6%	動	力 費	51,099	49,822	97.5%
	入 金	1,621	4,041	249.3%	修	繕 費	33,141	20,630	62.2%
	計からの 助 金	4,928	4,927	100.0%	委	託 料	210,841	199,828	94.8%
長期前	受金戻入	101,112	102,437	101.3%	受	水 費	832,464	804,799	96.7%
その1	也収入	56,031	41,079	73.3%	減価	償 却 費	411,000	408,043	99.3%
					支 払	利息	64,695	64,354	99.5%
					その	他経費	123,213	81,027	65.8%
合	計	2,004,133	1,997,950	99.7%	合	計	1,848,483	1,732,382	93.7%

予算額収支差引 155,650 千円

決算額収支差引 265,568 千円

### イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源)

(単位:千円)

	収 入								支		出	
7	科	E	∄	予算額	決算額	執行率	科		目	予算額	決算額	執行率
企	į	¥	債	700,000	500,000	71.4%	人	件	費	48,247	40,753	84.5%
固売	定却	資 代	産 金	2	0	0.0%	Н	事	費	907,349	897,692	98.9%
エ	事負	負 担	金	24,201	25,220	104.2%	委	託	料	63,649	28,101	44.1%
一,出	般会 資	計か 資	らの 金	22,500	21,760	96.7%	固定資	隆麗	入費	29,144	29,144	100.0%
県	補	助	金	26,262	26,262	100.0%	企業	債償	還金	149,022	149,022	100.0%
							その	他系	径 費	4,525	1,572	34.7%
•	合	ī	<b>†</b>	772,965	573,242	74.2%	合		計	1,201,936	1,146,284	95.4%

決算額収支差引 △ 573,042 千円

資本的収支差引は、下記財源により補てんした。

補てん財源 573,042 千円

ア 消費税及び地方消費税資本的収支調整額 78,166 千円

イ 減債積立金取崩額 149,022 千円

ウ 損益勘定留保資金 345,854 千円

(税込)

# (3) 財産の状況(水道事業会計)

税抜 (単位:千円)

							_			170 17	(4-12-113)		
				資 産	の	部		負債	• 資	本の	部		
												_	<u> </u>
	固	定	資	産		90.2%	固	定	負	債	34.2%		
	土地	•建物	ッ∙構築	物等	13	3,524,799					5,136,852		
									企	業債	5,000,746		
									引	当金	136,106		
	流	動	資	産		9.8%	流	動	負	債	3.0%		
					1	,471,737					444,558		
			現金	預金	1	,360,326			企	業債	166,080		
			未	収金		98,684			未	払金	257,708		
			貯	蔵品		12,727			引	当金	13,702		
								その他	也流動	負債	7,068		
							繰	延	収	益	20.1%		
											3,020,814		
							資	;	本	金	33.4%		
											5,004,637		
							剰	5	余	金	9.3%		
											1,389,675		
								資	<b>【本剰</b>	余金	145,542		
								禾	益剰	余金	1,244,133		
A = 1						100.0%					100.0%	^	
合 計					14	1,996,536					14,996,536	合	計

(令和2年3月31日現在)

### 2 令和2年度水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

	収 入									支		出	
科	4	E	1	予算額	執行額	執行率		科		目	予算額	執行額	執行率
水	道	料	金	1,857,942	692,776	37.3%	人		件	費	111,515	39,575	35.5%
受討	ŧΙ	事业	又益	889	1,060	119.2%	委		託	料	216,305	73,791	34.1%
加	J	-	金	1,982	2,490	125.6%	修		繕	費	33,526	5,966	17.8%
一般補	会言 即		らの 金	2,138	0	0.0%	動		カ	費	57,993	18,648	32.2%
長期	前受	<b>全金</b>	旲入	135,034	0	0.0%	受		水	費	836,605	337,630	40.4%
その	)他」	又入		41,298	7,376	17.9%	減	価	償去	む 費	472,143	0	0.0%
							支	払	利	息	76,459	32,204	42.1%
							そ	の	他糹	圣費	86,478	7,702	8.9%
슴	ì	Ī	H	2,039,283	703,702	34.5%	,	合		計	1,891,024	515,516	27.3%

### イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

	収		入				支		出	
科	目	予算額	執行額	執行率	科		目	予算額	執行額	執行率
企 業	債	600,000	0	0.0%	人	件	費	49,931	18,023	36.1%
一般会計力 出 資	いらの 金	117,220	0	0.0%	委	託	料	201,547	7,744	3.8%
国庫補具	助 金	20,000	0	0.0%		事	費	782,994	12,934	1.7%
県 補 助	<b>か</b> 金	20,000	0	0.0%	固定	資 <i>産</i> 費	購人	5,525	445	8.1%
その他」	収入	21,753	0	0.0%	企業	債償	還金	171,495	85,305	49.7%
					その	他:	経 費	7,281	417	5.7%
合	計	778,973	0	0.0%	合		計	1,218,773	124,868	10.2%

地方公営企業法第26条の規定による前年度繰越額42,541千円(委託料35,547千円及び 工事費6,994千円)を含みます。

#### 温泉事業会計

- 1 令和元年度 熱海市温泉事業決算のあらまし
- (1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

令和元年度の温泉事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給湯に必要な施設の改築更新に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち温泉供給料金については、当初予算の算定にあたり、給湯件数 1,325 件、有収湯量 471,000 ㎡、温泉供給料金 398,877,000 円を計上しましたが、決算では 1,311 件、 484,417 ㎡、406,379,755 円となり、前年度比 2,043,110 円の減収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は、前年度比 1,231,380 円減収の 419,443,352 円となりました。営業外収益については、供給加入金の増収により、前年度比 2,372,764 円増収の 31,618,513 円となりました。これに特別利益 54,000 円を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 1,195,384 円増収の 451,115,865 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ、修繕費及び動力費の減額となりましたが、燃料費及び委託料の増額により前年度比 81,945 円増額の 369,719,419 円となりました。営業外費用は、前年度比 612,182 円減額の 2,485,261 円となりました。なお、特別損失は前年度から 675,331 円増額の 692,260 円となり、収益的支出の決算額は、前年度比 145,094 円増額の 372,896,940 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支は、営業利益 49,723,933 円(対前年度比 2.6%減)、経常利益 78,857,185 円(対前年度比 2.2%増)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は 78,218,925 円(対前年度比 1.4%増)となりました。

次に、資本的収入については、企業債が 5,000,000 円となり、前年度に比べ 15,000,000 円減収し、工事負担金についても 20,510,141 円減収の 10,045,415 円となったため、資本的収入の決算額は、前年度比 35,510,141 円減収の 15,045,415 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費については、温泉受給者への安定供給を図るため、施設の老朽化に伴う送配湯管の布設替工事等 6 件(配管延長 1,013.80m)、温泉採取設備改修工事 3 件等を実施し、合計額は106,099,626 円となった。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比27.926.332 円減額の 168.131,374 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補てんしました。

以上が本年度の決算概要ですが、今年度は、78,218,925 円の当年度純利益を計上したものの今後は新型コロナウイルス感染症の影響により、温泉供給料金の減収が予想され、更に電気料金等の値上げによる動力費等の費用や工事資材の高騰に加え、給湯件数の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、温泉の安定供給のために送配湯管の布設替等必要な施設の改修を行なっていくものです。

### (2) 収入と支出の執行状況(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

	4 <b>y</b>	l.	入				支	,	出	
科	目	予算額	決算額	執行率	呑	4	目	予算額	決算額	執行率
温泉供	給料金	429,822	441,520	102.7%	人	件	費	14,336	13,613	95.0%
受託工	事収益	62	401	646.8%	燃	料	費	57,727	57,726	100.0%
分担経	費収入	6,130	6,853	111.8%	委	託	料	90,362	90,292	99.9%
供給加	]入金	464	26,818	5779.7%	修	繕	費	15,601	15,550	99.7%
一般会計 補 助	†からの	4,581	4,581	100.0%	動	力	費	49,090	47,386	96.5%
長期前受	金戻入	2,032	1,999	98.4%	計:	量 器	取 替	7,577	6,453	85.2%
その他	1収入	6,027	7,630	126.6%	減	価償	却費	70,791	69,848	98.7%
					支	払	利 息	2,697	2,485	92.1%
					引	当	金	3,638	3,637	100.0%
					そ(	の他	経 費	106,989	93,674	87.6%
		_								
合	計	449,118	489,802	109.1%		<u></u>	計	418,808	400,664	95.7%

予算額収支差引 30,310 千円

決算額収支差引 89,138 千円

### イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源)

(単位:千円)

		一								· · · · · · · · ·	70 — N1 mm/		<u> </u>
				収	· ·	入				支		出	
7	科		目		予算額	決算額	執行率	科		目	予算額	決算額	執行率
企		業		債	19,500	5,000	25.6%	人	件	費	21,346	20,166	94.5%
固売	定却		資 代	産金	1	0	0.0%	エ	事	費	91,846	91,295	99.4%
エ	事	負	担	金	9,000	10,994	122.2%	企業	債償	還金	54,230	54,230	100.0%
								その	他	経 費	12,342	11,355	92.0%
	合		計	-	28,501	15,994	56.1%	合		計	179,764	177,046	98.5%

決算額収支差引 △ 161,052 千円

資本的収支差引は、下記財源により補てんした。

補てん財源

161,052 千円

ア消費税及び地方消費税資本的収支調整額

7,966 千円

イ減債積立金取崩額

54,230 千円

ウ損益勘定留保資金

98,856 千円

### (3) 財産の状況(温泉事業会計)

税抜 (単位:千円)

	/	/		資 産	の部		負債	• 資	本の部		_	_
	固	定	資	産	68.2%	固	定	負	債	16.8%		`
	土地	•建物	▪温泉旅	設等	1,417,120					349,016		
								企	業債	295,450		
								引	当金	53,566		
	流	動	 資	産	31.8%	流	動	負		5.7%	į	
					659,991					118,277		
			現金	預金	615,693			企	業債	52,620		
			未	収金	35,266			未	払金	34,347		
			貯	蔵品	9,032			引	当金	21,034		
							その他	流動的	負債	10,276		
						繰	延	収	益	3.0%		
										62,305		
						資	7	<u> </u>	金	65.0%		
										1,350,704		
						剰		È	金	9.5%		
										196,809		
							資	本剰	余金	6,635		
							利	益剰:	余金	190,174		
					100.0%					100.0%		
合 計					2,077,111					2,077,111	合	計

(令和2年3月31日現在)

# 2 令和2年度温泉事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

	収 入							支		出	
科	目	予算額	決算額	執行率	1	科		目	予算額	決算額	執行率
温泉伪	<b>共給料金</b>	430,329	206,456	48.0%	人	1	<b>4</b>	費	19,197	4,644	24.2%
受託コ	C事収益	62	255	411.3%	燃	¥	纠	費	41,053	12,666	30.9%
分担約	圣費収入	6,070	2,927	48.2%	委		Ŧ	料	94,801	35,674	37.6%
供給	加入金	473	4,070	860.5%	修	着	善	費	20,250	8,220	40.6%
一般会補	:計からの 助 金	4,515	0	0.0%	動	7	カ	費	48,871	18,395	37.6%
長期前	受金戻入	2,355	0	0.0%	計	量	器耳	ひ 替	6,474	92	1.4%
その	他収入	6,118	3,607	59.0%	減	価値	賞ま	却 費	69,186	0	0.0%
					支	払	利	」息	2,155	1,092	50.7%
					引	<u> </u>	当	金	1,504	0	0.0%
					そ	の1	也糸	圣 費	101,913	39,343	38.6%
合	計	449,922	217,315	48.3%	î	合		計	405,404	120,126	29.6%

# イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

	収 入							支		出	
科		目	予算額	決算額	執行率	科		目	予算額	決算額	執行率
企	業	債	21,000	0	0.0%	人	件	費	19,635	6,249	31.8%
工事	負	担金	21,000	0	0.0%	エ	事	費	152,140	0	0.0%
その	他	収入	. 1	0	0.0%	企業	債償	還金	52,620	26,310	50.0%
						その	他	経 費	18,194	1,730	9.5%
合		計	42,001	0	0.0%	合		計	242,589	34,289	14.1%

#### 下水道事業会計

#### 1 令和元年度 熱海市下水道事業決算のあらまし

### (1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

令和元年度の下水道事業は、経営の健全化を図ることを最重要課題とし、公共下水道への接続促進や経費の削減等経営改善に重点をおき実施しました。

まず、収益的収入のうち営業収益につきましては、当初予算の算定にあたり、接続件数 9,817 件、有収汚水量 6,811,000 ㎡、下水道使用料 1,140,838,000 円を計上しましたが、決算では 9,914 件、6,890,754 ㎡、1,147,141,380 円となり、前年度比 9,764,095 円の減収となりました。 その他営業収益等を含めた営業収益は、前年度比 9,488,833 円減収の 1,148,056,149 円となりました。営業外収益については、長期前受金戻入等の増収により前年度比 8,741,828 円増収の 787,499,709 円となりました。なお、特別利益の計上はなかったため、収益的収入の決算額は、前年度比 320,923,403 円減収の 1,935,555,858 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、手数料、修繕費、減価償却費等の減額により、前年度比 32,825,660 円減額の 1,556,362,732 円となりました。営業外費用は、前年度比 16,469,306 円減額の 152,692,011 円となりました。これに特別損失 291,859 円を含めた収益的支出の決算額は、前年度比 308,523,393 円減額の 1,709,346,602 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支は、営業損失 408,306,583 円(対前年度比 5.4%減)、経常利益 226,501,115 円(対前年度比 27.3%増)となり、特別損失を差し引いた当年度純利益は 226,209,256 円(対前年度比 5.2%減)となりました。

次に、資本的収入については、企業債、国庫補助金等の増収により決算額は前年度比 539,942,106 円増収の 1,097,492,000 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費については管渠布設工事等熱海処理区 34 件及び浄水管理センター更新工事、台風被害による災害復旧工事等を実施し、合計額は 786,948,659 円となりました。これに企業債償還金及び他会計からの長期借入金償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 476,698,062 円増額の 1,716,975,006 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、消費税及び地方消費税資本 的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補てんしました。

以上が本年度の決算概要ですが、今年度は 226,209,256 円の当年度純利益を計上したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、下水道使用料の減収が予想され、更には処理区域内人口の減少や節水志向による有収汚水量の減少が懸念されることから、なお一層の事務の効率化による経費節減を進めるとともに、普及促進を図ることにより収益を上げ、安定した経営を目指すものです。また、資本的収支におきましては、財政計画を基に投資効果の高い事業を優先し、下水道普及率の向上を図るとともに、老朽施設の設備更新を行なってまいります。

(2) 収入と支出の執行状況(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

	収		入 入				支 支		出	<u> </u>
科	目	予算額	決算額	執行率	科		目	予算額	決算額	執行率
下水道	使用料	1,233,808	1,246,186	101.0%	人	件	費	63,608	53,077	83.4%
行政財	産使用料	742	920	124.0%	委	託	料	392,841	388,947	99.0%
	計 か ら の 助 金	323,080	323,000	100.0%	手	数	料	41,911	41,118	98.1%
長期前	受金戻入	424,445	463,302	109.2%	修	繕	費	80,858	79,933	98.9%
その1	也収入	1,051	1,232	117.2%	補助	交(	付 金	3,780	1,000	26.5%
					減 価	償却	却費	881,350	876,692	99.5%
					支 払	利	」息	158,689	152,692	96.2%
					固定資	産除	: 却費	143,196	143,195	100.0%
					その	他糹	経 費	44,630	38,013	85.2%
合	計	1,983,126	2,034,640	102.6%	合	i	計	1,810,863	1,774,667	98.0%

予算額収支差引 172,263 千円

決算額収支差引 259,973 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額・充当財源)(単位:千円)

	収			7			支	-		出	
科	目		予算額	決算額	執行率	科	4	目	予算額	決算額	執行率
企	業	債	364,000	318,400	87.5%	人	件	費	23,033	17,946	77.9%
一 般 会 出	k 計 か i 資	の金の	362,000	362,000	100.0%	委	託	料	765,604	660,031	86.2%
国庫	補助	舟	318,970	414,370	129.9%	Н	事	費	176,757	174,056	98.5%
受益:	者負担	金	3,409	2,722	79.8%	負	担	金	1,398	389	27.8%
その	他 収	入	501	0	0.0%	企業	賃償	還金	645,258	630,026	97.6%
						長期何	昔入金	償還金	300,000	300,000	100.0%
						その	)他	経 費	3,105	1,410	45.4%
合	計		1,048,880	1,097,492	104.6%	싵	-	計	1,915,155	1,783,858	93.1%

決算額収支差引 △ 686,366 千円

資本的収支差引は、下記財源により補てんした。

補てん財源 686,366 千円

ア. 消費税及び地方消費税資本的収支調整額 33,764 千円

イ. 減債積立金取崩額 238,609 千円

ウ. 損益勘定留保資金 413,993 千円

# (3) 財 産 の 状 況(下水道事業会計)

税抜 (単位:千円)

									_					
						/								
				/										
				資	産	の	部		負債	• 資	本の部			
													$\overline{}$	<u>_</u>
	固	定	資	Z	Ė		96.2%	固	定	負	債	21.4%		
	土地	•建	物∙投	資等	手	31	,567,981					7,034,446		
										企	業債	6,160,381		
									他会	計借	入金	800,000		
										引	当金	74,065		
	流	動	資	Z	Ė		3.8%	流	動	負	債	4.6%		
						1	,261,226					1,495,051		
			現金			1	,215,111				業債	656,340		
			未	:収会	Ē		46,115		他会	計借	入金	300,000		
										未	:払金	530,017		
										引	当金	6,635		
									その他	流動	負債	2,059		
								繰	延	収	益	28.0%		
												9,198,605		
								資	Z	ķ.	金	28.1%		
												9,223,153		
								剰	<u></u>	<del></del>	<del></del>	17.9%		
												5,877,952		
									資	本剰	余金	5,413,133		
											余金	464,819		
							100.0%					100.0%	_	
合 計						32	2,829,207					32,829,207	合	計

(令和2年3月31日現在)

# 2 令和2年度下水道事業会計上半期の状況

(1)収入と支出の執行状況(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収		入	支				出		
科 目	予算額	執行額	執行率	科		目	予算額	執行額	執行率
下水道使用料	1,242,371	546,541	44.0%	人	件	費	59,432	17,330	29.2%
行政財産使用料	715	888	124.2%	委	託	料	395,623	157,122	39.7%
<ul><li>一般会計からの</li><li>補助 金</li></ul>		323,002	100.0%	手	数	料	42,619	8,443	19.8%
長期前受金戻入	397,524	0	0.0%	修	繕	費	73,390	1,692	2.3%
その他収入	31,839	1,735	5.4%	補助	交值	寸金	3,360	0	0.0%
				減価	償却	却費	859,332	0	0.0%
				固定資	産除	却費	40,800	0	0.0%
				支払	、利	」息	148,228	69,454	46.9%
				その	他糹	圣費	107,039	2,362	2.2%
合 計	1,995,506	872,165	43.7%	合		計	1,729,823	256,402	14.8%

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源)(単位:千円)

	又 又		入		支			出		
科	目	予算額	執行額	執行率	軽 科		目	予算額	執行額	執行率
企 業	債	295,900	0	0.0%	人	件	費	22,209	6,970	31.4%
<ul><li>一般会計</li><li>出資</li></ul>	か ら の 金	344,790	344,700	100.0%	委	託	料	522,975	26,600	5.1%
国庫補	助金	250,700	0	0.0%	エ	事	費	163,825	12,958	7.9%
受益者負	負担金	3,766	861	22.9%	負	担	金	6,298	0	0.0%
その他	収 入	8,701	0	0.0%	企業	債償	還金	678,211	325,654	48.0%
					長期借	入金	賞還金	300,000	300,000	100.0%
					その	他	経 費	5,731	412	7.2%
合	計	903,857	345,561	38.2%	合		計	1,699,249	672,594	39.6%